

## 『HIV-1 RNA 定量』 容器変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、標記検査項目の専用容器(容器番号：⑧)につきまして、新前処理機器の採用にともない、2022年3月19日(土)受付分より、下記容器に変更させていただくこととなりましたのでご案内申し上げます。

何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬白

2022年2月

## 【記】

	新	旧
項目コード	5716	同左
容器番号	⑧：HIV-TaqMan容器	同左
採血量	血液 5mL	血液 8mL
提出量	血漿 1.8mL	同左
容器		
検体取扱い方法	指定の採取量を上記の容器に採血後、4~5回静かに転倒混和し、室温にて遠心分離しそのまま凍結してご提出ください。他項目との重複依頼は避けてください。本検査方法ではコンタミネーションの影響がより大きくなりますので検体採取にあたっては取り扱いに充分ご注意ください。	同左

変更期日：2022年3月19日(土)受付分より変更